

まほろば



2024
第242号

新年度のご挨拶



2024年度の幕開けとなりました。2022年の4月に開院した当弘前総合医療センターも満2歳となります。この間、コロナ禍に翻弄され救急医療が円滑に行えないこともあり、またいざ運営を開始すると想定通りにいかない状況や想定外の問題が生じることも少なくはありませんでした。しかし、総体的には運営が滞るほどの事態には遭遇せず2年間を無事に終えることができたと思います。これも職員一同の努力と

ともに地域の施設の皆様の多大なるご協力の賜と考えております。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

3年目の今年は、さらなる病院機能の拡充を目指して以下のような変革に取り組むこととなります。

まず4月から始まる働き方改革に対しては、中核病院としての機能や住民への医療サービスを損なわないことを前提に、業務の効率化、タスクシフト・タスクシェアの積極的導入、職員定員増に関する国立病院機構との交渉、院内システムの改革など様々な対策を講じているところです。

タスクシェアの一つとしては、医師業務の一部を代行できる特定行為看護師の育成を開始します。4月から指定研修機関となり、自院のみならず地域医療機関の看護教育に貢献したいと考えています。さらに看護部門に関して、定員増による7対1の看護体制も本格的に稼働します。より多くの患者さんを迎え入れ、住民へのサービスの増大を図れると期待しています。

また当院の有する地域医療支援病院や臨床研修病院の役割を一層強化するために、今秋には病院機能評価を受審することとしています。それを機にさらに充実し整備された機能を有する病院へ一回り発展することを企図しています。

開院3年目を迎える本年度、当院が地域医療へのさらなる貢献を果たせますように、地域の施設の皆様との密なる連携を維持していきたいと考えております。引き続きご指導ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

令和6年 能登半島地震看護師派遣を経験して

1月1日に発生した能登半島地震において、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

私は3月に石川県の輪島市立病院に派遣され、病棟の業務に携わりました。断水が続く中でも患者様の療養環境を整えるため、現地の看護師と共に、工夫を凝らしたケアを考え、また避難所生活に戻らなくていけない患者様への退院後を見据えた指導を実践してきました。災害時でなければ感じることでできない葛藤や経験を通して、当院においても災害拠点病院として、災害時の対応を考えていく必要性を感じました。

今回、大変貴重な体験をさせていただきました。この派遣に伴い、バックアップし送り出してくださった病院の皆様と、自ら被災しながらも笑顔で迎え入れてくださいました輪島市立病院の皆様に感謝を申し上げます。

東5階病棟 副看護師長：石澤 恭子

『看護師特定行為研修 開講式』

令和6年2月に青森県では3番目、津軽医療圏では初めての看護師特定行為研修指定研修機関（外科系基本領域・7区分）として認定され、4月2日に開講しました。令和6年度は当院より2名の研修生が第1期生として誕生しました。看護師特定行為研修は、特定行為研修修了者と医師の協働の促進、看護の質の向上、地域医療への貢献など多くのことが期待されます。これから1年間の研修期間の中で、eラーニングによる講義・演習、当院での実習などたくさんの学習を進めていきます。開講初年度でもあり、院内各部署の皆様のお力添えをいただきながらの運営となります。第1期生として試行錯誤しながらの研修となりますが、研修修了後には立派に成長した特定行為看護師として活躍できるよう病院全体で支援しながら研修に取り組んでまいります。

看護部長：鈴木 由美子



看護学校入学式



やわらかな日差しがあふれた4月8日、72回生の入学式が挙行されました。ご来賓の方々、ご家族、学校職員、在校生で新入生を迎えることができました。大熊学校長より、「看護師を目指した時の心を持ち続ければ、どんな困難にも打ち勝つことができる」とお言葉をいただきました。困難に遭遇した時、ひとりで立ち向かうことが難しい場合は、仲間の力を借りて解決し乗り越えて欲しいと思います。

地域に貢献できる看護師を育成できるよう、皆様力をかりながら、支援してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。
看護学校 教員：三上 杏奈



研修医を迎えて

今回基幹型施設して12名の新たな初期研修医を迎えることとなりました。弘前大学プログラムcの1名と、2年時を合わせて24名の初期臨床研修医が集うこととなります。

弘前を中心とした津軽地域において、当院は研修教育施設として大学と連携しつつも、専門的であるよりは、より総合的・全人的な医療、より地域に密着した形での医療を行うことが求められております。

後期研修医制度が専門性の高い研修であるのに対して、それ以前の卒後2年間は初期研修医制度であり、救急初期対応、総合的医療の研鑽を積むことが指針として示されています。



教育研修の場として、指導医も含め互いに切磋琢磨し、全員一丸となってよりよい医療を提供できるよう努力して参る所存です。

皆様方のご理解・ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

臨床研修責任者：石黒 陽

外来診療一覽

◆外来医師診療一覽表 (令和6年4月1日～)

診療科	区分	月	火	水	木	金
循環器内科	午前	加藤 藤谷 武一 反藤 剛悠	反木 町村 悠嘉 也宏	加藤 藤町 悠 武也	加木 藤村 嘉 武宏	花木 田村 賢嘉 二宏
	午後	石手 術 / 検査 石山 山下 田	石手 術 / 検査 岡本 山中 田	手 術 / 検査 川 英 之	手 術 / 検査 中山 下 葉 俊 介	手 術 / 検査 川本 山中 葉 俊 介
呼吸器内科	午前	中山 川本 英勝 之 山下 本 山 重 矢 子	石手 術 / 検査 岡本 山中 田	手 術 / 検査 川 英 之	手 術 / 検査 中山 下 葉 俊 介	手 術 / 検査 川本 山中 葉 俊 介
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
消化器内科	午前	藤谷 剛悠 武一 藤谷 剛悠	反木 町村 悠嘉 也宏	加藤 藤町 悠 武也	加木 藤村 嘉 武宏	花木 田村 賢嘉 二宏
	午後	石手 術 / 検査 石山 山下 田	石手 術 / 検査 岡本 山中 田	手 術 / 検査 川 英 之	手 術 / 検査 中山 下 葉 俊 介	手 術 / 検査 川本 山中 葉 俊 介
血液内科	午前	大間 田 健 松本 山上 敦 史洋	間 太 山 恒 松本 山上 敦 史洋	間 太 山 恒 松本 山上 敦 史洋	間 太 山 恒 松本 山上 敦 史洋	間 太 山 恒 松本 山上 敦 史洋
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
糖尿病・内分泌科	午前	大間 田 健 松本 山上 敦 史洋	間 太 山 恒 松本 山上 敦 史洋	間 太 山 恒 松本 山上 敦 史洋	間 太 山 恒 松本 山上 敦 史洋	間 太 山 恒 松本 山上 敦 史洋
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
小児科	午前	岡 本 和 剛 敦 賀 志 諒	佐 藤 本 和 工 敦 賀 志 諒	佐 藤 本 和 工 敦 賀 志 諒	佐 藤 本 和 工 敦 賀 志 諒	佐 藤 本 和 工 敦 賀 志 諒
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
消化器外科	午前	柴 田 滋 小 笠 宏				
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
呼吸器外科	午前	柴 田 滋 小 笠 宏				
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
乳腺外科	午前	柴 田 滋 小 笠 宏				
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
形成外科	午前	柴 田 滋 小 笠 宏				
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
脳神経内科	午前	横 井 克 憲 清 野 翔 太				
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
脳神経外科	午前	横 井 克 憲 清 野 翔 太				
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
皮膚科	午前	中 島 康 爾 是 手 術 / 検査	中 島 康 爾 是 手 術 / 検査	中 島 康 爾 是 手 術 / 検査	中 島 康 爾 是 手 術 / 検査	中 島 康 爾 是 手 術 / 検査
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
泌尿器科	午前	中 島 康 爾 是 手 術 / 検査	中 島 康 爾 是 手 術 / 検査	中 島 康 爾 是 手 術 / 検査	中 島 康 爾 是 手 術 / 検査	中 島 康 爾 是 手 術 / 検査
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
産婦人科	午前	横 山 美 奈 子 對 馬 中 妊 娠 健 診	對 馬 中 妊 娠 健 診	對 馬 中 妊 娠 健 診	對 馬 中 妊 娠 健 診	對 馬 中 妊 娠 健 診
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
眼科	午前	時 苗 順 義 西 藤 澤 田 順 友 義 徳 晴 来	時 苗 順 義 西 藤 澤 田 順 友 義 徳 晴 来	時 苗 順 義 西 藤 澤 田 順 友 義 徳 晴 来	時 苗 順 義 西 藤 澤 田 順 友 義 徳 晴 来	時 苗 順 義 西 藤 澤 田 順 友 義 徳 晴 来
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
耳鼻咽喉科	午前	時 苗 順 義 西 藤 澤 田 順 友 義 徳 晴 来	時 苗 順 義 西 藤 澤 田 順 友 義 徳 晴 来	時 苗 順 義 西 藤 澤 田 順 友 義 徳 晴 来	時 苗 順 義 西 藤 澤 田 順 友 義 徳 晴 来	時 苗 順 義 西 藤 澤 田 順 友 義 徳 晴 来
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
整形外科・リハビリテーション科	午前	竹 内 和 成 奈 秀 英 倉 中 村 冲 吉 隼	竹 内 和 成 奈 秀 英 倉 中 村 冲 吉 隼	竹 内 和 成 奈 秀 英 倉 中 村 冲 吉 隼	竹 内 和 成 奈 秀 英 倉 中 村 冲 吉 隼	竹 内 和 成 奈 秀 英 倉 中 村 冲 吉 隼
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
救急科	午前	手 入 江 村 真 仁 祐 三 村 真 祐	手 入 江 村 真 仁 祐 三 村 真 祐	手 入 江 村 真 仁 祐 三 村 真 祐	手 入 江 村 真 仁 祐 三 村 真 祐	手 入 江 村 真 仁 祐 三 村 真 祐
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
歯科口腔外科	午前	手 入 江 村 真 仁 祐 三 村 真 祐	手 入 江 村 真 仁 祐 三 村 真 祐	手 入 江 村 真 仁 祐 三 村 真 祐	手 入 江 村 真 仁 祐 三 村 真 祐	手 入 江 村 真 仁 祐 三 村 真 祐
	午後	田 千 葉 菅 木 直 五 十 澤 石 樋	相 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十	松 五 十 佐 石 五 十	相 五 十 佐 石 五 十
放射線科	治療 午前	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合
	画像診断 午後	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合
特殊外来(予約)	午前	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合
	午後	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合	田 佐 中 巴 葵 佐 辰 尾 小 合 井 井 辰 尾 小 合

※ 血液内科は、水曜日は再診のみ
 ※ 未熟児フォロー外来、慢性外来、神経外来は医師が交代で担当します。
 ※ 呼吸器外科は、いくつかの医師の診療となります。
 ※ 乳腺外科は、原則予約患者のみ。当日急や場合は応相談。
 ※ 形成外科は、第1・第3・第5金曜日は要予約。
 ※ 木村医師の診療は13時～16時です。
 ※ 大熊医師・橋村医師・小笠原医師の診療は13時30分～16時です。
 ※ 毎週火曜日の午後及び毎月第3金曜日は旭川医師が不在となります。
 ※ 産婦人科は中絶医師が不在となります。
 ※ 産婦健診は11時～12時です。
 ※ 眼科の診療は9時30分からとなります。
 ※ 耳鼻咽喉科は、水曜日の外来診療は行いません。
 ※ リハビリテーション科は、水曜日の午後には藤田医師、松田医師が交代で診療。
 ※ 水曜日以外は整形外科医師の診療となります。
 ※ 女性外来は第1・第3水曜日の午後です。
 ※ セカンドオピニオン外来は第2・第4水曜日の14時～16時です。

お知らせ

患者相談窓口

『患者相談室』のMSW(メディカルソーシャルワーカー)が対応していますので、お気軽にお尋ね下さい。

編集委員会より

当院の広報誌『まほろば』は、地域に信頼され、納得の医療で地域に貢献しつつ、地域と協働して歩む病院づくりを目指し、地域の方々を対象に編集しております。皆さまから病院に対して『不安なことや不満なこと』『ご批判やご指摘』また、『お褒めのことば』を職員一同お待ちしております。